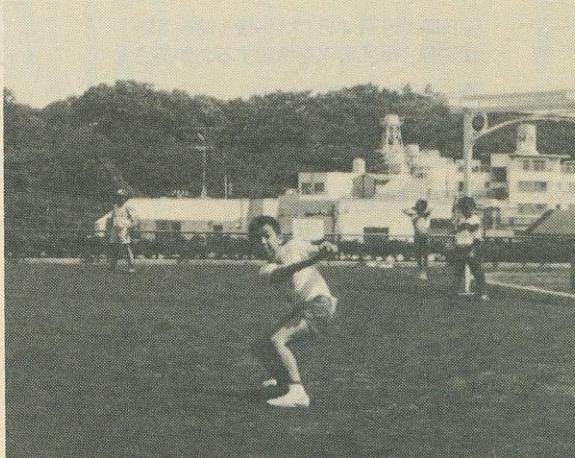


さわやかな緑の町に

御所山町に児童公園オープン

潤いのある生活環境をめざす

都市における公園や緑地は、私たちの心に安らぎとうるおいを与えてくれ、また、スポーツ、レクリエーションの場、災害の時の避難場所として生活環境の向上に大きな役割を果たしています。横浜市では、安全で快適な市民生活がおくれるための快適環境の要素として、公園の整備、緑の創造に力を入れています。



▲展望のよい御所山町公園で子どもたちものびのび

先月上旬に御所山町に西区で二五番目の児童公園がオープンしました。この御所山町公園は、すべり台や砂場、鉄棒や広場で遊ぶ子どもたちでいっぱいです。スロープで上下二つに分かれていますが、掃部山公園や帆船日本丸のマストなどを展望できる上の広場

は、ゲートボールができる広さがあり、また、バスケットボールの練習用のゴールも備わっています。

この公園のある町内会、御所山町会の会長さんは、公園の完成にあたって、「以前から地域で望んでいた公園ができてうれしい。

○ ○

横浜市には、御所山町公園のよくなれた児童公園から広い地域の人を対象にしたこども自然公園のような広域公園まで合計千三百六十九

あります。すでにオープンしましたが、地域のみんなで開園式を行ない、大切にしていきたい」と、話してくれました。

○ ○

遊び場の少なかった子どもたちばかりでなく、運動もできることから老人会のみなさんもよろこんで